

3/15  
中島

# 関電本店前で 断食続け抗議

## 小浜の中島住職

関西電力が十四日午後に関西電力3号機を再稼働することに抗議し、小浜市門前の明通寺住職、中島哲演(なかしまてつえん)さんが十日から断食を続けている。十二日からは大阪市北区の関電本店前に座り込み「原発事故が起きれば、避難できたとしても地元に戻れなくなる。再稼働を許していいのか、地方

に立地する原発の恩恵を受けてきた都市部の人々も一緒に考えてほしい」と話す。

中島さんは、小浜市に原発誘致が浮上した一九七〇年代に原発の運動を始めた。断食による抗議は今回



大阪原発の再稼働に抗議し、関西電力本店前で断食を続ける中島哲演さん(左)13日、大阪市北区の関西電力本店前で

が六回目。九日にかゆを食べて以降、水しか口にしてい

ない。  
関電本店前では「大飯原発うごかすな」の横断幕を掲げ、午前十時から午後六時まで座り込んでいる。原発に反対する大阪や福井、滋賀などからも賛同者延べ五十人が関電本店前を訪れ「原発に頼らない新電力会社への切り替え」などを通行人に呼び掛けている。

中島さんは再稼働について「住民の力ではどうにもできず、じくじたる思いがある。消費地の皆さんにも原発反対の意思を表明してほしい」と話す。断食は十四日夜まで続けた。

(豊田直也)